



和歌浦だより

令和8年6月号
和歌山市立和歌浦小学校

読書のすすめ～雨の日こそ、本の世界へ～

これからの季節、梅雨に入るとぐずついた雨の日が多くなり、外で活動できる日が少なくなってくると思います。そんな時こそ、本の世界に出かけてみませんか？

雨の音をBGMに、物語の世界を旅するのもすてきな時間です。和歌浦小学校には、ちょっと一息・・・本を読むのにぴったりのベンチもあります。先日、地域の方からたくさんの本を寄贈していただき、オープンスペースに本が増えました。

☆読書習慣を身につけよう

毎日少しずつでも本を読む習慣は、子供たちの成長にとってとても大切です。

- ・ 📖 想像力や表現力が育つ
- ・ 💬 たくさんの言葉に触れることで、話す力や書く力がぐんと伸びる
- ・ ❤️ 人の気持ちを考える力が身につく

読書は、学力の土台となる「考える力」や「感じる心」を育ててくれます。1日10分でも、毎日の積み重ねが大きな力になります。

図書ボランティアさん、ありがとうございます！

今年も図書ボランティアの福菜衣子さん・高橋高子さん・古田ひとみさんにお世話になっています。本の修理や整理はもちろん、読み聞かせや季節感のある図書室掲示をしてくださったり、おススメの本を持ってきてくださったり、切り絵の葉づくりを教えてください…。子供たちの中には、図書ボランティアさんと話すのを楽しみにしている子もいます。

図書ボランティアさんのお力を借りながら、図書室を常時開放し、読書活動を進めていきたいと思っています。

今年度は、月に一週間、図書室に学校司書の川崎亜希子先生も来てくれます。

- 読みたい本を一緒に探してくれたり
- 調べ学習のサポートをしてくれたり
- そして、読み聞かせもしてくれます！

本の楽しさをもっと知るチャンスです。ぜひ図書室に出向いてみてくださいね。

読書を通して、心も言葉もぐんぐん育てていきましょう。子供たちに、自分自身の心や体に元気や栄養を入れるために、たくさんの本に触れてほしいと思います。

雨の日も、心は晴れやかに。本の世界で、たくさんの発見と出会いがありますように。

エネルギーの補充を親子一緒に

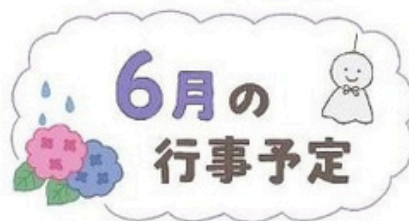
梅雨の時期になってくると、湿度も高くなり、じめじめした日が多くなります。

春から夏への季節の変わり目でもあり、一年のうちで一番疲れが出やすい時期だといってもよいでしょう。だからこそ、この時期エネルギーの補充することが大事になってきます。

エネルギーを補充するために、一番大切なことは「言葉のシャワー」です。これは、大人から子供へ、また、子供から大人へ、どちらからでもシャワーをかけることができます。シャワーの設定は、「優しさ」でも、「励まし」でも、「ねぎらい」でも何でも構いません。素敵な言葉のシャワーを浴びることで、心も体もさっぱりし、心のエネルギーがパワーチャージされます。

梅雨の時期だからこそ、親子で一緒に言葉のシャワーを浴び合いたいですね。





1	月	3年 干潟の学習
2	火	4年 社会見学（松田商店） 尿検査 2 次
3	水	口座振替日（6 年のみ） 尿検査 2 次予備日
6	土	よい歯と口の児童表彰式
9	火	4年 梅ジュースづくり
10	水	4年 わかうらダンス
11	木	4年 プールサイド掃除
12	金	1 年 ヤゴ取り 5・6年 プール掃除 スクールカウンセラー来校
13	土	子どもセンター（タグラグビー）
15	月	授業参観・懇談会 5 限～ 学校司書来校（～19 日(金)）
16	火	4年 出前授業（日赤：北川先生）
17	水	5・6年 委員会
19	金	5年 社会見学（神戸方面）
20	土	前期学校美術展（県文） 子どもセンター（バレーボール）
21	日	前期学校美術展（県文）
22	月	プール開き（予定）
24	水	かがやき学級 研究授業
25	木	3～6年 A L T 授業
26	金	スクールカウンセラー来校
27	土	子どもセンター（バスケット）
30	火	3年 干潟の学習

